事務事業チェックシート

事務事業No 事業名

11285 和歌山市美術展覧会事業 (長期総合計画) 分野別目標 2 住みたいと選ばれる魅力があふれるまち 政策 5 郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進 施策 2 芸術・文化の振興

芸術・文化活動の推進

[事業基本情報]

[尹禾丛平旧秋]							
事業区分(1)	事業経費	0	管理経費				
サポロガ(1)	その他						
事業区分(2)	自治事務	0	法定受託事務				
事来四万(4)	その他						
	会計	一般会計					
	款	総務費					
会計・	項	文化スポーツ費					
予算区分	目	文化振興費					
	大事業		文化振興事業				
	中事業	和歌山市美術展覧会事業					

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し ~	無し	担当課・担当課長・Tel	文化振興課	洲嵜 敬一郎	435-1194
事業実施の根拠法令	和歌山市美術展覧会審査会条例	-	関連課			•

1 事業内容

取組方針

	1	. 争耒20谷										
ſ		(「誰・何」をど	ういう状態にするための事業	(でな。)	全体事業概要							
		本市における美術工芸の振り	興と鑑賞愛好の精神を高め、	市民の文化水	洋画・日本画・書道・写真・彫塑・工芸・いけ花の7部門の公募による美術展覧会を開催する。							
		準の向上を図る。			(作品の搬入搬出、応募作品の審査・展示、入賞者への表彰式開催、ギャラリートークの実施)							
	事											
	業											
	事業目的											
	н											
ŀ		/	平成29年度	平成30:	年度	平	成31年度	令和02年度	令和03年度			
			開催期間 7月12日~8月6日	開催期間 7月1	1日~8月5日	開催期間	7月17日~8月11日	開催予定期間7月~8月	開催期間 6月~7月(予定)			
			第1会期	第1会期		第1会期		(新型コロナウイルス感染症	第1会期			
			日本画・工芸・いけ花	日本画・工	芸・いけ花	日本画	『・工芸・いけ花	の影響により中止)	日本画・工芸・いけ花			
	事		第2会期 書道	第2会期 書道	首	第2会期	書道		第2会期 書道			
	業内	/	第3会期 洋画	第3会期 洋画	町	第3会期	洋画		第3会期 洋画			
	事業内容		第4会期 写真・彫塑	第4会期 写真	真・彫塑	第4会期	写真・彫塑		第4会期 写真・彫塑			
			開催場所	開催場所		開催場所			開催場所			
			市民会館	市民会館		市民会館	i		市民会館			
			展示室・市民ホール	展示室・市	民ホール	展示室	で・市民ホール		展示室・市民ホール			
		/										

2 事業コスト

事業費等 (千円)		平成2	成29年度 平成30		0年度 平成31年度		1年度	令和02年度		令和03年度	
尹 本兵寸	(111)	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業	 と 費	3, 198	3, 006	3, 170	3, 080	2, 996	2, 955	3, 022	0	3, 022	(
伸び率	(%)	△5.6%	△9.9%	△0.9%	2. 5%	△5.5%	△4. 1%	0.9%	△100%	0%	09
	正規職員	9, 811	6, 700	4, 716	3, 277	3, 786	3, 786	4, 189	0	4, 189	C
人件費	正規職員以外	675	275	472	0	0	0	0	0	0	0
	小計	10, 486	6, 975	5, 188	3, 277	3, 786	3, 786	4, 189	0	4, 189	0
国庫ラ	支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支	出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C
市	債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の他	668	595	647	603	652	607	635	0	635	0
一般財源	(税等)	2, 530	2, 411	2, 523	2, 477	2, 344	2, 348	2, 387	0	2, 387	0
所要人数	正規職員	1. 23	0.84	0. 59	0.41	0. 47	0. 47	0. 52	0.00	0. 52	0.00
(人)	正規職員以外	0. 27	0.11	0. 19	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算	i内訳	委託料2,1	78千円 賞則	易金278千円	印刷製本費	279千円					

3 目標及び実績

J	口は及び大順							
	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
	応募者数		目標値	500	500	500	500	500
		人	実績値	461	483	489	0	
活動			達成度(%)	92. 2%	96. 6%	97. 8%	%	%
指標	開催日数		目標値	21	20	20	20	20
標		目	実績値	21	20	20	0	
			達成度(%)	100%	100%	100%	%	%
	入賞者数		目標値	70	70	70	70	70
		人	実績値	61	61	60	0	
成果			達成度(%)	87. 1%	87. 1%	85. 7%	%	%
指標	入場者数		目標値	3, 400	3, 400	3, 400	3, 400	3, 400
標		人	実績値	3, 025	3, 101	2, 409	0	
			達成度(%)	89%	91. 2%	70. 9%	%	%

4 事業の評価

_ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	0	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	0	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	0	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	0	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	0	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	0	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	0	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	0	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	0	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

<u> </u>	24	T (177 11 HVH)	· III			
事	充実			0		
事業内容の	現状維持					
容の	縮小					
方向性	廃止					
性		ゼロ	縮小	現状維持	拡大	
		コスト投入の方向性				

担当課評価の根拠	60回を超える公募型の展覧会であり、市民の文化活動の発表の場として、今後も継続する必要がある。
見直し・改善内容	さらなる応募者数と入場者数の増加に向けて、事業の広報徹底に取り組む。